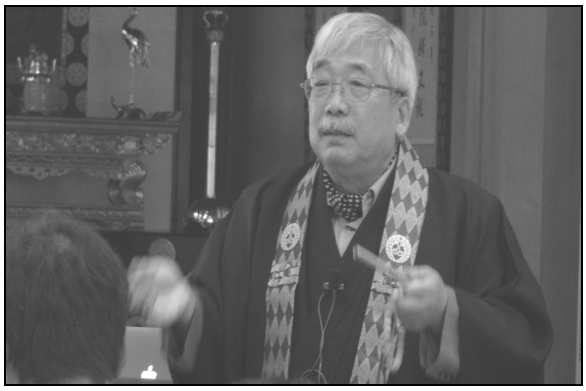
修正会（しゅしょうえ）ご案内

日時　　１月１７日（日）　・午前１０時～１２時　（お勤め、ご法話）
　　・午後　１時～　２時　（座談）
会場　　真勝寺本堂
会費　　無料
対象　　どなたもご参加ください（お檀家以外の方もお気軽に）

講題　　「生者 と 死者 と ほとけさま」
　　-ひとたび　死なば　みな　ほとけ-

お話の内容
生きとし生けるものすべてが、そして生者だけではなく死者までもがほとけとなって、今、この私を傍らでささえていてくれる。
このように仏法が説き示す「縁起しているいのち」を考えてみよう。

講師　早島　理　師　（京都）
（滋賀医科大名誉教授、龍谷大学教授、浄土真宗本願寺派大成寺住職）



写真：講師の早島先生

〔講師紹介〕
－ 老病死の現場でさまざまな苦悩を抱える患者やその家族へのサポートに何が必要か－
緩和医療への理解を深めてもらおうと、国立滋賀医科大学で医学生や看護生、超宗派の宗教者が共に学ぶ場を開いておられます。

私たち現代人は快適な生活を送れるようになり、多くのものごとを自分の思い通りに出来るようになったと思い込みを深めているのかもしれません。しかし、それでもなお、ひとの一生の内には、誰もが自分の思い通りにならないことの、ある意味究極として、「老い」や「病気」や「死」と直面することになります。また、そのとき「こんなはずではなかった」「死んだらどうなるのだろう」と戸惑うことがあるかもしれません…。
それでは今年も新年を穏やかに、この「いのち」の課題について仏の御教えに聞いて参りましょう。今回は特別に甘酒（アルコール成分無し）をご用意してお待ちしております。今月も身近な方、有縁の方をお誘い合わせのうえご参加下さりますよう、ご案内申し上げます。なお、１３時からの座談会にご参加の方は、各自、昼食をご用意下さい。講師へのご質問もしていただけますので座談会も是非ご活用下さい。
医療、福祉関係の方のご参加を歓迎致します。ご自身、または患者様とそのご家族のスピリチュアルな課題として共に学んでみませんか。当日、檀家への勧誘行為や信仰の押しつけ、名簿の記入は行いません。

※「**修正会**」とは、新たな年を迎えて、仏さまの前で身を正し、あらためて自分自身を見つめ直し、1年を歩み出す新年の法要です。お正月には、とかく縁起の良し悪しが話題になりますが、そもそも「縁起」というのは、思いどおりにならない事柄を、思いどおりにしようとしている人間の迷いのすがたを言い当てようとされたものでした。「修正会」にお参りいただき、ご縁の中に生きている自分の姿を、あらためて仏教の教えに照らしてみる機会にしていただければと思います。［修正会説明；真宗会館様より引用］

【お問い合わせ】真宗大谷派　自然山　真勝寺
静岡市 葵区 長沼 2－１８－２３　☎054-261-3328　FAX054-261-2970
Ｅメール：makoto0100@mac.com　（担当：副住職　一郷真）